



定價一匁

公私雜報

第一號

不翻

西垣文庫
文庫 10
7290
1



伏 稟

迷子 まひご

欠落 かちおち

落物 おとしもの

むろひ物

盗まはれ

及び諸賣もの等を多く廣く世に弘め或は
問ふ便りを得たき事あり少しも遠慮な
く其もよろくの書林又を繪草子屋に事が
を委しく書きたりしは遣をして其本の速に
出板し四方に告ぐ知らせ申を多くし

辰四月

公私雜報會社

西 垣 文 庫



公私雜報

題する意に
會社に聞板を此新聞を公私雜報と

朝廷の布告民間の雜説及び時勢時勢の論を普
く記載するが故あり夫を新聞のまじく競ひ
益新に其説いよく出る愈密あり類多くし始
る真偽を分ち確證を得るに至る處四方の君
子莫くは新聞を以て速に本局に達し廣く公私
の幸を為し給はん事を

西洋新聞紀元の事ハ中外新聞の序ニ出たまハ
又茲ニ贅す

公私雜報會社

公私雜報第一號

慶應四年四月廿七日

○四月十八日沙汰書

上様去る十五日水戸表へ御着お成以間此段向
々へ可被達以

○四月十九日沙汰書

此扶持方手當扶持三十五石又付代金百五十兩
の割合おろ下以處四月分より三十五石又付
代金百兩の割合を以り此金おろ下以尤も高
以附以此扶持方ハ最前お達し以通り正米おろ

下の事

○雜説

去月或一諸侯近臣二十人程を連り日光山へ逃
らせしが此十日頃井伊の手より捕へ宇都宮へ
預けしと云ふ未詳

○越後新浮よりの来帖云

米穀追々下落三月中を金十兩に四斗五升入十
六俵より十七俵位此ごろ少く上り十三四俵位
ありといふ

或一諸侯さき頃江戸を出立ちしと海上に

く新浮に廻り上陸直に柏崎へ到らせしと

○雜説

古河候の家老某此程脱走の兵者結城を攻めし
時援兵を差出せし由を後々成しや未詳

○海陸兩軍局より差出しの願書

一城の者々徳川家相續の者お定りの追一時田
安に預けし仰付の極奉願の甚を見越はる
と申上奉恐入の如共尾州家にお續けし仰付
の儀を法免せ給度事

一軍艦銃砲の徳川家名は建は成下は高并領地

相極の上るに様仕方事

右ニケ條格別の由寛典を免お成の極力
の程甘願の素より有罪の私共右極の件に奉
いの上も天朝の法怒に奉觸いも難計下ハ主
人慶喜の趣意に背きいふにへども此際
當り百年の生命の為二千載の汚名と捨置恨を
含み奉命いゆうみくも海陸兩軍臣子の節操お
立ふ申いる私共一統の心中法諒察は成下幾重
にもお貫きい極に執成奉願度此段も數願い謹
言

海陸兩軍一同

○四月廿日は沙汰書

當今御勝手向法操合と実の由切迫の柄改々
中迄も無之の如ども米金共此上法收納の目當
更之を之の諸向法に當筋を始り差當り法の
入用筋迄も容易に方難お成いる兼り右
の趣心得居の極に致い

○四月十九日開板横濱新聞之譯

洋銀五十枚之賞格

西洋五月五日 我四明即火曜日朝「ピルソ」名

公和雜報 第一號

と云者の庫を破毀しその庫より許多の財宝を
奪ひ去し者有り若此賊を逮捕し又ハ知告する
者有りを洋銀五十枚を以て謝せんとの段偏
希ひ奉りい
百八番 フルニース

○横濱新聞之譯

北方の諸候ち皆連合し江戶を去る事凡三十
里の内より京師の援兵速に東下するや否且
戦期に合ふや如何をもとむ覺束なき○東海
の皆 官軍に押領せしむるなり○先頃兵庫より
一の兵隊乗船し仙臺に到り又江戶にも

海路あり 官兵来る處との風沙あり我等思
ふに會津の兵を實に強あり嗚呼此公自か
の爲に屈し和を乞ふるあり力を尽す全く
にふるに至るにやされハ世の騷乱止む時
あり

此節横濱破泊の英國軍艦を當月第十五日
五月九日我々明ロド子イ船出帆明日
船出帆を引續英國軍艦多数艘抜錨をべし但
し「ニストル」パークス君をサラミスと云軍艦

五月九日我々明ロド子イ船出帆明日「ニストル」パークス君をサラミスと云軍艦

へのも組む積あり併此度のことい至極平穩よ
る事にしる多分本國より「ニストル 朝廷に
拜禮を命じとの命ありし故あるべし
横濱へ東久世殿并鍋島侯手勢と連せり着船の
そよらる近日港引るしにお成り奉行并組頭
の歸府を命じ其外小役人ハ其まゝ在住 王臣
あるとぞ

○雜說

此程文久法取引不融通に付關宿邊の百姓騷立

い處漸と鎮にお成當分文久錢六文、四文、錢三文
の通用は取極いよし

此頃脱走の歩兵三千五六百人程關宿通行の節
官軍と戦争關宿城下過半焼失

官軍方より近在百姓に用金としる百石に付三
兩糧米四斗入三俵取立の由但し遠方之分る時
相場金納あり百姓の難澁實に憐むる

十六日下野小山にわたり脱走歩兵と 官軍と
戦争 官軍を彦根、壬生、宇都宮、笠間等あり残る
昼後より始る凡半時をかりの間としる 官軍

方大敗北。子負死人数甚多。大小砲多分歩兵の
方奪り去る。由雙方人数四五百人なり。あり
戦の後歩兵を直に大平山へ楯こりせり。右に付
十八日朝因土其外の兵江戸より出張を此後の
勝負のつゝあるや早く報告を得んことを欲し

